

おすすめ夏のカラーリーフ



コリウス

科名 シソ科

緑色、黄緑色、赤、ピンク色、など色や葉の形、大きさなどのバリエーションが豊富なカラーリーフ植物の代表。生育旺盛で切り戻しに強く、脇芽もたくさん出するため、こんもりとした姿に育つ



カンナ

科名 カンナ科

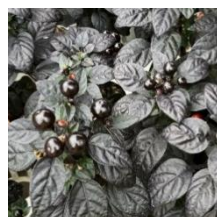
銅葉や黄色の斑色葉が美しく、花も色鮮やか。草丈1mを超える大型のものが多いが、寄せ植えなどに使える小型のものもある。冬は地上部がなくなるが、球根が残っていれば毎年出てくる。



アルテルナンテラ

科名 ヒユ科

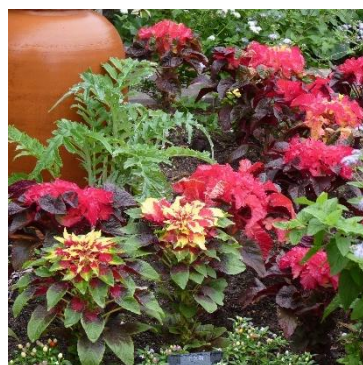
立性で、紫や赤、ピンクの葉が鮮やかな‘アカバセンニチコウ’や小型の‘アキランサス’、また、ほふく性の品種もあり。生育旺盛でアキランサス以外は切り戻しによく耐え、夏から秋の花壇に彩りを与えてくれる。



観賞用トウガラシ

科名 ナス科

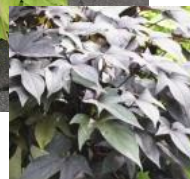
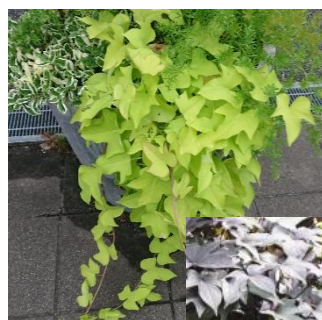
黒に近い銅葉のや、紫色の斑入りなどバリエーション豊か。黒に近い紫や赤、黄色など色鮮やかな実の姿も可愛らしく楽しめる。花壇や、寄せ植えのワンポイントとして夏から秋の間、長く活用できる。



ハゲイトウ

科名 ヒユ科

背が高くダイナミックな草姿になる。上部の葉が鮮やかな赤や黄色になり大きな花のように目をひく。夏から秋の間楽しめるが、秋になるとより色が鮮やかになる。花は葉の付け根に固まって咲くが、地味で目立たない。



イボメア

科名 ヒルガオ科

サツマイモの園芸品種。暑さに強く、夏から秋に観賞でき、生育旺盛で切り戻してもすぐに大きくなる。花壇の縁取りや寄せ植え、ハンギングなどに使える。ライム色や銅葉、ピンクの斑入りなどがある。サツマイモと同じようなイモができる。



ギボウシ

科名 キジカクシ科

黄色や白の斑入り葉や、青みがかった緑色の葉などが清涼感を感じさせるカラーリーフ。暑さにも強いが、強い直射日光に当たる葉焼けしてしまうので、半日陰で楽しむ。冬は地上部が無くなるが、春にまた出てくる宿根草。



ヒューケラ

科名 ユキノシタ科

裏表の葉色が違うものや、アンティークカラーなど、特徴的な葉色や、丸みを帯び、フリル状やギザギザの縁取りのある葉の形も美しい。強い直射日光に当たると葉焼けする種類もあり、明るい半日陰で楽しむ。冬もそのまま楽しめる多年草。